

公益社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会

## 会報

平成 30 年 7 月号



### 通常総会開催！ 新理事就任！

#### - 目次 -

- P1** 巻頭言
- P2** 通常総会報告
- P4** 新理事挨拶
- P8** 第二回学術研修会報告
- P10** 活動報告
- P12** 今後の予定
- P14** 千葉県鍼灸マッサージ協同組合よりお知らせ

# 巻頭言

会長 石川 英樹



まず初めに大阪北部地震で被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げます。

また不幸にも亡くなられた方々に、心からお悔やみ申し上げます。

日本は言わずと知れた地震国家です。

千葉県でもいつ大地震が起こるかわかりません。

会員の皆様も防災に意識を持ち、何かあった時の準備は常におきましょう。

さて、いよいよ受領委任制度が始まります。

私たち鍼灸マッサージ師が次のステージに向かう第一歩になります。

また、あはき柔整広告ガイドラインの検討会も始まりました。

このガイドラインには無資格施術との差別化も盛り込めないか、有識者も交えて検討しています。年明けには皆様にいい報告ができるように厚労省と協議をしていく方針です。

ところで最近少し話題になりましたがAIに「健康になるにはどうすればいいか？」と聞いたところ「総合病院を減らせ」と答えたそうです。

とても面白い回答ですが、ある意味での的を射ているのかもしれません。

国際的には、これからは統合医療の時代だと言われて久しいですが、日本は色々な状況もあり完全に乗り遅れています。

しかし西洋医学と東洋医学は全く考え方が違うため、得意分野もおのずから違ったものであるのは、会員の皆様ならご存じのとおりです。

このまま医療費の増大が続けば国の財政は破綻しかねません。

東洋医学の得意分野である、未病治をいかに日本に広めていけるかが、日本を救う重要なカギとなってくることでしょう。

その為にも、私たちは医療人としての自覚をさらに強く持ち、身を引き締めて知識と技術を高め、真に国民から信頼される鍼灸マッサージ師を目指しましょう。

謙虚・利他・感謝

## 千葉県鍼灸マッサージ師会通常総会



1. 日時 平成30年5月20日（日） 午後2時40分
2. 場所 千葉県師会事務所 研修室
3. 社員総数 272名  
定足数 136名  
出席社員数 168名  
（内訳 本人出席23名・委任状出席137名・書面表決8名）
4. 出席理事 石川英樹，染谷雄一，川端隆治，濱田将光，室田智，元吉正幸，米井昭夫，西村亮輔，椎名喜代美  
出席監事 宮本保彦、日向正彦

定刻，米井昭夫氏が開会を宣し，本日の総会が定足数をもって成立する旨を告げ，続いて，議長の選出を諮ったところ，出席社員全員一致により，藤林克仁氏が議長に選任され，同人はその就任を承諾し，議長席につき，直ちに以下の議案審議に入った。

### 第1号議案 平成29年度事業報告書の報告及び決算報告書の承認の件

議長は，執行部より，平成29年度（自平成29年4月1日 至平成30年3月31日）における事業報告書の報告，決算報告書の内容説明を受け，監事より決算報告書及び会計書類につき正確かつ適正である旨が報告され，本議案の賛否を議場に諮ったところ，満場異議なくこれを承認可決した。



#### 第2号議案 平成30年度事業計画書及び収支予算書の報告の件

議長は、執行部より、平成30年度（自平成30年4月1日 至平成31年3月31日）における事業計画書並びに収支予算書の説明を受け、本議案の賛否を議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認可決した。

#### 第3号議案 理事及び監事の改選の件

議長は、定款の規定により、本定時総会の終結時をもって、理事9人及び監事2人の役員全員が、任期満了退任することになるので、これが改選の必要がある旨を述べ、役員選出に関する規定により、下記のとおり、理事9名及び監事3名が選任され、その可否を議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認可決した。

なお、被選任者ら全員は席上にて、その就任を承諾した。

#### 記

|         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 理事 石川英樹 | 理事 染谷雄一 | 理事 川端隆治 | 理事 濱田将光 |
| 理事 室田智  | 理事 元吉正幸 | 理事 米井昭夫 | 理事 西村亮輔 |
| 理事 小室聡子 |         |         |         |

|         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 監事 日向正彦 | 監事 伊藤和男 | 監事 小林義明 |
|---------|---------|---------|

#### 第4号議案 その他

特になし

以上をもって、当日議事を終了したので、議長は閉会を宣し、午後4時10分に散会した。



## 新理事挨拶



本年、理事に再任されました。東葛地区の染谷雄一です。よろしくお願いいたします。  
4期目を迎えて振り返る事も多くなりましたが、鍼灸あん摩マッサージ指圧師の業界を取り巻く環境はすごく早い変化となっております。

戦後すぐに職業法と制定された業法も憲法改正の波と一緒に改正の方向も検討されている状況でもあります。業界人が一人でも多く国民・県民の健康増進を進める為に一人でも多くが参加できる会運営をしていきたいと考えております。

今期も財務を任される立場ですので効率よい事業をスムーズに行えるように努力いたしますので皆様のご協力をお願いいたします。

免許を持つ我々が少しでも多く参加できるようにお声をかけていただけますようお願いいたします。

これからも皆様のご意見をお待ちしております。宜しくお願い致します。



理事に再任されました。八千代支部の川端 隆治です。皆様よろしくお願いいたします。  
再任されるごとに、いろいろな行事などを手伝わせていただき、いろいろな経験をさせていただいております。しっかりとそれらを吸収し、県民へ広く理解されるような活動をこれからはしていきたいと考えております。

皆様の意見も頂戴しながら、公益社団の理事としてしっかりと活動をしていきたいと考えております。

千葉盲学校や、県民公開講座などしっかりと対応していきたいと思っておりますので、皆様のご協力を今後もよろしくお願いいたします。



この度、3期目の理事をさせていただきます東葛支部の濱田将光です。

引き続き、高齢者支援局長をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

医療・介護と大きく変化をしていく中で、私たちも地域の医療・介護業界との結びつきが重要になってきています。

これまでは『地域健康づくり指導者研修会』などを通じて、皆様に向けて高齢者支援の方法をお伝えしてまいりました。

今後はこれに加えて地域で行われているイベントへの参加や、私たちが主体となる他職種連携や地域貢献の図り方なども取り入れていきたいと考えております。

実際、理事の中にはこのようなことに取り組まれている方もいます。

これからは、そのような情報を皆様に発信していきたいと思えます。

ただ、それでも情報は不足していますので、皆様からの情報提供も不可欠であります。

会の運営、他職種、地域、それぞれ「人と人とのつながり」が重要となっておりますので、是非、皆様のご協力を賜りたいと存じます。よろしくお願いいたします。



この度、理事を拝命致しました、船橋支部の室田でございます。

私自身がアスレティックトレーナーという事で、スポーツ支援局長に推薦され、御承認をいただきました。

2020年に東京オリンピック、パラリンピックが行われます。この、素晴らしい祭典が行われる中、私たち、「はり、きゅう、あん摩、指圧、マッサージ」の業団全体がどの様に絡んでいくのか？そして、信頼を得るための手段を探るのか？が問われると思います。伝統医療である私達の施術と、西洋医学をうまく連動させ、スポーツ現場で活かせる方法などを、模索していきたいと思えます。

その為には皆様のご協力がなければ、成しえませんが、業界全体の力をお借りし、頑張りたい所存でございます。宜しく願い申し上げます。



理事兼学術部長に再任いただきました。いすみ支部の元吉正幸です。引き続き公益社団法人としての鍼灸マッサージ師の生涯研修を開催し、科学とコミュニケーションがとれ、全人的医療の担い手としての資質向上の一助になればと思い活動して行きます。

医療面接、臨床推論、エビデンス・ナラティブ医療の理解、病態解剖・生理・病理学の理解の上に東洋医学、伝統鍼灸マッサージを統合できうる橋渡しとしての挑戦をして行きます。

皆様のお力添え応援をよろしくお願いいたします。



会員の皆様こんにちは。

理事に再任されました千葉支部の米井昭夫です。自分ができることを、会のために、頑張って行きます。これからもご指導のほど宜しくお願いいたします。



今回理事になりました東葛支部の小室聡子です。

協同組合の理事を務めた際には、研修事業にご協力いただきありがとうございました。この度は公益での理事となり新たな役割を担いました。

皆様のご指導ご鞭撻よろしくお願いいたします。



この度、理事に再任された、西村亮輔です。

今期も、皆様に広報部として、会報をお届けしていきます。至らない点もあるかとは思いますが、今期も宜しくお願いいたします。

#### 監事紹介



監事 日向正彦



監事 伊藤和男



監事 小林義明

## ●○●○ 学術研修会 ●○●○

3月18日、千葉県鍼灸マッサージ師会研修室にて第二回学術研修会が行われました。

午前の部は、当会の学術部長でもある元吉正幸先生による、「膝関節痛の鍼灸臨床」をテーマに、解剖生理などの基礎から、臨床ですぐに使える技術まで、幅広い講義が行われました。

高齢化社会になり、膝痛を訴える患者さんが増えてきている中、我々に求められているのは、膝の症状をきちんと鑑別し、医療連携を取れるようになる事です。

今回の研修会では、各膝疾患の特徴、検査方法、そして治療方法を、実技をまじえながら、詳しく、そしてわかりやすく講義していただきました。

特に、鍼灸が膝疾患に有効な理由を現代医学的エビデンスに基づいての説明は、明日にでも、臨床の場において、有効になる講義内容の一つであると感じました。





午後の部は、森川すいめい先生に、フィンランドで行われている「オープンダイアログ」を身体を使ったワークショップも交えて、講義していただきました。

森川すいめい先生は、1973年、東京都生まれ。明治国際医療大学を卒業後、鍼灸院を開業したのち、日本大学医学部に入学。

埼玉県での研修を経て、独立行政法人国立病院機構・久里浜医療センターに勤務。

現在は板橋区みどりの杜クリニック院長として日々患者との対話を続けられています。

また、ホームレス状態の人々を支援する NPO 法人 TENOHASHI 理事として東京都・池袋で炊き出しや医療相談などを行っていらっしゃいます。

まずは、オープンダイアログとは何かというお話がありました。

オープンダイアログとは、直訳すると、オープンなダイアログ（応答）という意味で、つまりは、本人を含めた全ての人がオープンに対話的な会話をし、本人たちと決めていく手法のことだそうです。

今回の研修会では、森川すいめい先生のお話をお聞きするというよりは、実際に様々なグループワークを行い、実地に近い、濃いワークショップが行われました。

森川先生の柔らかい雰囲気や物腰は、我々、医療に携わるもの全ての人が、見習うべきものに感じました。



## ★スイカロードレース★

### ☆ボランティアマッサージ活動報告☆

6月24日、富里市で行われた、富里スイカロードレースにおいて、マッサージボランティアを行いましたので、ご報告いたします。

当日は、天候に恵まれず、雨天での開催となりました。しかしながらこの時期ですので、参加した半分くらいは雨のような気がしております。

気になるのはやはり、体育館での施術となるので、マッサージ依頼者が殺到するのでは・・・・・・さて、どうなることやら・・・・・・

例年通り、7:30にJR成田駅に到着し、参加者14名とともに、富里体育館に移動しました。案の定、体育館内は人でごった返しておりました・・・・。

会場内で、人の動きの動線などを考慮し、その後全体ミーティングを行いました。

各自の挨拶なども済ませ、9:00少し前からすでに列ができておりましたので開始したところ、あっという間に12名の施術スペースがいっぱいとなり、待ちが出るほどの盛況ぶりでした。

12:30の受付終了まで、ほぼ空きが出ることがない状況を正味3時間半、しっかりと施術をさせていただきます。

施術中は、湿度の関係などで水分補給や休憩をなるべくとるように配慮しながら、施術に取り組んで頂きました。

施術終了後は、後片づけと反省会をしっかりと行い、来年さらに良いボランティアができるように資料として残しました。

ボランティア総施術数は、181人でした。いよいよ200人も見えてきたようです・・・・。

参加してくださった方に聞きましたら、毎年楽しみにしているなどのお声がよく聞かれるようになり、かなり定着してきたかと思えます。

最後に懇親会を行い、本日の疲れをいやししながら業界の話もして、情報共有などをした後に散会となりました。

千葉県鍼灸マッサージ師会として、会員への患者の増加の一助として、来年よりボランティアを受けていただく方のご住所を伺い、ボランティア施術者・施術所住所に合わせて、対応していただくよう配慮していきたいと考えております。

これを機に、ボランティアの参加を、来年は20名くらいにして、施術者の休憩を十分とれるようにしたいとも考えておりますので、是非、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

## 全日本鍼灸マッサージ師連盟総会報告

2018年5月28日（日）・29日（月）に、ルポール麹町にて、平成30年度全日本鍼灸マッサージ師連盟総会が行われました。

まずは、政治連盟の総会が行われ、療養費の改定やリラクゼーション業界の対策などで、政治関係の動きが多くなるようですが、各団体の行動が伴わず、厚生労働省との折衝が、なかなかうまくいかないとの報告がありました。

なるべく全鍼師会の中で政治資金を増やしていき、業界をよくするためのご協力をしていくこととなりました。

続いて、全鍼師会の総会が行われました。

様々な議員の方々が集まっており、華やかなオープニングとなりました。

各県師会からの質問があり、地元の現状から、業界全体に対する鋭い質問などが飛び交いました。

その後、懇親会が行われ、各県師会との交流や本年度の東洋推進大会の鹿児島からの挨拶、各議員や協賛会社などからご挨拶があり、和やかに閉会しました。

翌日は、協同組合の総会となり、協同組合の取扱商品の購入などを促された後、本年改定される（5月時点）療養費の勉強会が行われました。

普段ですと、ぼつぼつ帰られる方が多い時間となるのですが、それぞれ興味があるのかほとんどの方が離席せず、むしろ入場する方のほうが多く、会場目一杯の状態、勉強会がスタートしました。どのように厚労省と折衝し、他団体がどのように動いたか？などがわかり、それぞれの団体で考えが違っており、なかなかまとまらないだろうなあという印象を持ちました。

この日の昼には、山梨県師会など関東圏の県師会の皆様で、関ブロの打ち合わせを行いました。この件は後日、ご案内させていただきたいと思います。

会員の皆様、今後も県師会の活動にご協力をいただけますと幸いです。



## 第1回学術研修会のお知らせ

【日 時】平成30年7月29日（日）10:00～16:30

【場 所】県師会事務所 研修室 千葉市中央区新宿1-8-11 千葉新宿ビル3階

### <午前部>

【時 間】10:00～12:00

【演 題】『神経内科領域における鍼灸マッサージの実際』

【講 師】 鳥海春樹先生

湘南慶育病院鍼灸科部長 慶應義塾大学病院漢方医学センター

非常勤講師（鍼灸外来担当）医学博士

【要 旨】神経内科領域疾患には、有効な薬剤が少ないと言われる。これは根本的な原因として、血液脳関門の向こう側にあるニューロンには、血流経路で薬剤を到達させることが困難な事による。つまり神経内科疾患の治療には、構造的な問題として経口薬剤以外の治療法が切実に求められている。鍼灸は、局所の体性感覚刺激を複合的に組み合わせた物理療法であり、経験的に（それも数千年に亘る）神経疾患ははじめ殆どの診療科の疾患に対して有効性が知られている。その中でも慢性疼痛や、それにより引き起こされるより高位の中樞神経系の機能障害（睡眠障害や鬱）、そして更に引き続く末梢自律神経系の機能障害（便の不調やのぼせ、冷えなど）は、原理的にも鍼灸が最も適合する症候であり、これは同時に神経内科はじめ精神科など、神経に係る全ての診療科が手をこまねく症候でもある。ここに、地域医療において、各科と連携した機能的な鍼灸活用が求められている論拠がある。本講座では、慶應義塾大学病院および関連病院鍼灸科における鍼灸併用の実際について、特に神経疾患を中心に御紹介する。

### <午後部>

【時 間】13:00～16:30

【演題1】『鍼灸マッサージ師のための神経生理学と精神神経疾患』

【講 師】 後藤秀機先生 サイエンスライター 医学博士

【要 旨】神経生理学の近代的研究では、カエルなど各種の動物を使い、現代はヒトの中樞機能まで挑戦できるようになっている。鍼灸マッサージのエピソードも加え、神経生理学の歴史をたどる。さまざまな精神病、パーキンソン病、アルツハイマー病との関りと、将来の展望をも講義する。

【演題2】『鍼灸マッサージ師のための痛みの神経生理学』

【要 旨】人類は、長い歴史の中で様々な痛みのメカニズムを解明し、それらに対する各種の鎮痛薬も開発利用してきた。末梢の痛覚神経に対しては、このようにして戦略的・戦術的に大きな成功を収めてきたが、痛みの中枢機序に関しては未開の原野が残されている。臨床すなわち日常生活の医療現場と関連付けながら、そんな痛みの歴史、現状そして展望を概観する。

## 県民公開講座 鍼灸マッサージ祭り

【日 時】 平成 30 年 9 月 2 日（日）10：30～14：45

【会 場】 千葉市民会館 小ホール

【講演会】「がん患者が語る落語」と落語

10:30～12:45 鍼・マッサージ体験コーナー（先着約 60 名分）

有国家資格者の無料の鍼体験、マッサージ体験をしてみませんか？

13:00～13:15 開会式

13:15～14:45 県民公開講座 講演（入船亭扇海さん）

「がん患者が語る落語」と落語（演目：紙屑屋）

入船亭扇海（いりふねてい せんかい）

1952 年 3 月 22 日生 東京都足立区梅田出身

プロのジャズバンドのベーシストから 小沢昭一主宰の「芸能座」研究生を経て

1976 年 9 代目入船亭扇橋に入門

1993 年真打

NEC,セコム等の CM にも出演

2011 年千葉県勝浦市に 「勝浦らくご館」をオープン

落語協会会員

落語と農業で落農家を目指していたが 2010 年に膵臓ガンの手術後 虚血性心疾患、肝臓への転移他で断念

勝浦での地域貢献を、残された人生にできる範囲内で努力する

### 今後の予定

| 日程           | 内容              | 場所            |
|--------------|-----------------|---------------|
| 7 月 29 日     | 第一回学術研修会        | 県師会事務所        |
| 9 月 2 日      | 県民公開講座          | 千葉市民会館 小ホール   |
| 9 月 29・30 日  | 関東甲越地区協議会 in 山梨 | 山梨県甲府市 ホテル談露館 |
| 10 月 14・15 日 | 東洋療法推進大会 in 鹿児島 | 鹿児島サンロイヤルホテル  |

ご不明な点は事務局(tel043-301-3489)までお問合せ下さい

## 千葉県鍼灸マッサージ協同組合よりお知らせ

### 廃鍼事業

協同組合では感染性廃棄物の処理を適切に行っていただくために  
下記の内容にて廃鍼事業を行っております。

| 7L 2,160 円(税込)                                                                    | 20L 2,592 円(税込)                                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |

### 鍼灸マッサージ管理システム(レセプトシステム)

治療院向け業務支援、療養費支給申請書作成支援のための鍼灸マッサージ管理システムのご案内です。  
毎月の申請書作成業務にかかる事務作業が軽減できるシステムとなっております。  
是非、ご活用ください。

#### 【メリット】

- インストールの必要がなく、すぐに使い始められる
- 患者様のカルテ情報と日々の施術記録から申請書を作成できる
- 同意書の管理ができる(同意書有効期間のチェックも簡単)
- 患者様の予約をスケジュール表で管理できる
- 事務局に提出する書類が自動で作成できる
- 審査チェックや数字が自動計算され、間違いがほとんど起こらない
- 往診距離を自動で計算できる
- 一部負担金の未入金管理が出来る
- 申請書を送付してから決定されるまでの進捗状況が一目瞭然でわかる
- 音声読み上げソフトに対応し、視覚障害者の方でもご利用可能
- スマホ、タブレットでも作業が可能
- 使用方法など分からないことは事務局でサポートします
- 審査手数料が5%⇒4%に減額するプランも選択可能

お申込み、お問合せは県師会事務局までお気軽にご連絡ください。





発行 公益社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会  
〒260-0021 千葉県千葉市中央区新宿 1-8-11  
千葉新宿ビル 3 階  
Tel.043-301-3489 Fax.043-301-3499  
<http://www.harikyumassage.jp>

発行責任者 石川英樹  
編集責任者 西村亮輔